事後評価調書

I	事業概要												
事	業名	農業	農業農村整備事業(緊急農地防災事業)										
地	区名	八穂	はち ほ 八穂3期地区										
事業箇所		弥富	弥富市 境 町外										
_	業のあ らまし	の体 されくこ	本地区は、弥富市の南端に位置し、地区全体が干拓によって造成された海抜ゼロメートル以下の低平地で流域面積 328.0ha の地域の排水を担う農業用排水路を整備するものである。本地区の排水路は、1979 年度に湛水防除事業 鍋田地区によりコンクリート矢板護岸水路で整備されたが、設置後 26 年が経過し、周辺地盤の沈下や経年変化によるコンクリート矢板の傾倒が激しく、水路の崩壊により周辺地域に多大な被害がおよぶ恐れが生じていた。このため、緊急に水路崩壊の防止を行う必要が生じたため、排水路を改修する工事を 2011 年度から緊急農地防災事業で実施し、2017 年度に完了した。										
事業目標		老 民の (計	【達成(主要)目標】 老朽化した既設排水路護岸を改修し、流域内の湛水被害を未然に防止することにより、地域住 民の安全・安心を確保するとともに、農業経営の安定を図る。 (計画基準雨量 336.0 mm/3日、1/20 確率) 【副次目標】										
事業費			事業費		内訳								
			7.1億円			■工事費 6.1 億円、■用補費 0.1 億円、■その他 0.9 億円							
事業期間		採	採択年度		2009 4	年度 🗦	善工年度	2011 :	年度 完	成年度	2017 年度		
事	業内容	排水	排水路工 L=723.4m、排水樋門 1 門										
П	工評価												
①事業目標の達成状況	1) 事業目標の達成状況 2) 標成 が の 状 の で		を記録した。 降雨実績 区が 最大3日連 (最大1時間 【達成状況 最大3日	かが 分続間 こ連しで	東地等 東量 から るい あまま から ない かい	への湛水被 計画 336.0 mm 54.1 mm 価】 最大1時間、本事業に	害は発生し 2017年 236.0 mm 32.0 mm	ていない。 2018年 163.0 mm 35.0 mm	(2019 年 120.0 mm 37.0 mm	津島観測所 2020 年 175.0 mm 37.0 mm	降雨データ) 2021年 187.0 mm 41.0 mm ピア以降、湛水		
Ш	対応方針												
今後の事後評 主要目標が計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。 価の必要性													

改善措置の必 要性	主要目標が計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。